



クリーンパーク・臨海を訪ねて



クリーンパーク・臨海のマスコットキャラクター「クリーンバ」



クリーンパーク・臨海（東区箱崎ふ頭）は市の基幹的ごみ焼却処理施設として平成13年に運転を始めました。燃えるごみを焼却する同施設内の臨海工場は、最新の設備を備え、環境保全にも万全の体制で臨んでおり、他の都市や中国、韓国などから見学者も多く訪れています。また、市民の皆さんと一緒にごみ問題を考えていく臨海リサイクルプラザも併設。ごみ減量やリサイクル活動を行っています。

燃えるごみが処理されるまで

24時間稼働している臨海工場

「膨大な量のごみを焼却するのに、工場は24時間止まらず稼働しているんですよ」と語るのは臨海工場技術係長の小泉悦郎さん



中央制御室にて。小泉さん

「55」。それだけごみが多いというところです。臨海工場は比較的都市部にあるため、環境との共生は大きなテーマ。ですから、煙突から出す排気も国の基準を大幅に下回るよう処理しています。また、外部にごみのおいを出さないようにごみ搬入口からごみピットの方へ外の空気を大量に吸引し、その取り込んだ空気を「ごみ焼却時の酸素として使

用しています。」「ごみを環境や人体に影響のない安全な物質に処理するには、大変なお金がかかっています。お金をかけないと安全が手に入らない。でも一人ひとりが少しずつごみを減らすことは確実にできることなんです」と小泉さんは力説しています。

【問合せ先】

臨海工場 ☎642・4577 ☎642・4580
 メール rinkai@city.fukuoka.lg.jp

臨海工場見学へ行こう！

ごみ焼却施設は、一般の人でも見学することができます。見学者用の案内通路が整備されていて、燃えるごみが処理される様子を分かりやすく紹介しています。年間3万人の人が見学に訪れる臨海工場へ、足を運んでみませんか？



クレーンの実物大模型にも触れます

【工場見学の問合せ先】
 臨海工場 ☎642-4810
 受付時間 火曜～日曜10:00～16:00
 見学時間 // 10:00～17:00(月曜休館)
 事前予約は不要です(団体は要予約)。見学は約1時間のコースとなっています。

【問合せ先】クリーンパーク・臨海(東区箱崎ふ頭4丁目13-42) ☎642-4577 ☎642-4580

※6月10日(火)～13日(金)は、定期点検のため休館。6月7日(土)～26日(木)は、ごみの受け入れも休みます。

臨海リサイクルプラザ

市民の皆さんにごみ減量やリサイクルを身近に感じていただくクリーンパーク・臨海内の施設です。古傘布を使ったマイバッグ作りや、紙すきはがき作りなどの講座やごみ減量・リサイクルの情報発信を行っています。情報ボックス(11面)で多彩なイベントを紹介していますので、ぜひご参加ください。



【問合せ先】 楽しくエコ体験
 臨海リサイクルプラザ
 (火曜～日曜10:00～17:00、月曜休館)
 ☎642-4641 ☎642-4598
 ホームページ www.econet-fukuoka.com/
 メール info@econet-fukuoka.com

「東京で活躍しつう有名な人も多いけん心配なか」。威勢のいい楽観論も聞かえ

吉田 宏

市長 あのかさ日記

生まれ故郷への思いは熱いものです。発展への願いを込めて「ふるさと納税」が始まりましたが、実は福岡にとつてなかなか悩ましい制度でもあります。中央へ人材を送る半面、九州全域の出身者も多く、果たして「寄付の収支」はプラスか、マイナスか判断に苦しむからです。

でも立き言は禁物。ほかの自治体は御礼の「特産品パック」(北九州市)「県施設への特別招待」(佐賀県)など取りそろえ、さっそく戦闘突入したからには私たちも負けられません。「博多おはしき」「山笠手ぬぐい半天」の強力グッズで迎撃し、「戦果」を上げるよう頑張ります。

福岡市長